

1 上崎国際課長からのご挨拶

本年4月から国際課長を拝命した上崎と申します。「とちぎびと」の皆様には、日頃から、海外での「とちぎ」のPRに御協力をいただきありがとうございます。

さて、平成23(2011)年度以来、9年ぶりに私は国際課に戻って参りました。まだ4か月程度ですが、当課を取り巻く環境は、9年前とは大きく様変わりしたと肌で感じています。特に最近では、昨年12月に発効したTPP11や、2月に発効したEUとの経済連携協定、4月からの新たな在留資格による外国人材の受入れ拡大、さらにはインバウンドの増加など、目まぐるしく環境が変化しています。



県では、これらの変化を、10年、20年後を見据えた県勢を飛躍させる大きなチャンスと捉えています。その実現のため、福田知事をトップとする国際戦略推進本部を立ち上げ、「世界に選ばれとちぎ」を目指して部局横断的に国際化に関する取組の推進を図ることにしています。

私は、国際化の進展を県の発展に結びつけるには、まさにアイデア勝負だと思っています。栃木県に限らず全国の自治体では、国際化の波をどのように取り込むかのぎを削っており、同じことをしては埋没してしまうのは明らかです。このような中、「とちぎびと」の皆様に係る期待はますます大きくなっています。海外で生活されている皆様は、日本国内にいる私たちでは気づき得ないヒントをお持ちです。普段の生活での何気ない気づきや県の国際化施策に対するご意見、ご助言などどんな些細なことでも結構ですので、お気軽にお寄せいただければと存じます。

最後になりますが、「とちぎびと」の皆様のますますの御健勝をお祈りして、挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

【自己紹介】

鹿沼市出身 銀行員を経て1989年入庁
 93年 外務省出向
 94-95年 在ニューオーリンズ日本総領事館
 07-11年 国際課で交流協力担当
 4月から現職

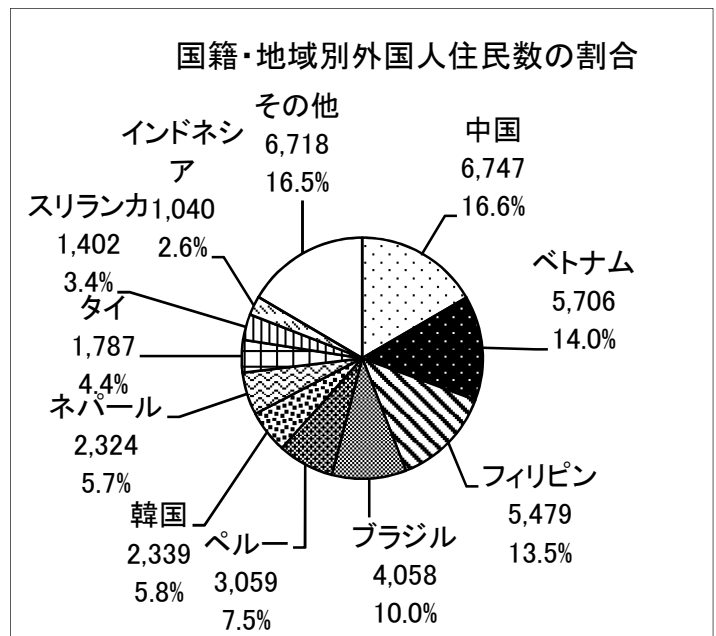
2 外国人が増えています

最近、外国人が増えたと感じる機会が確実に増えました。コンビニへ行けば、店員が流暢な日本語を操る外国人であることはもはや普通のことですし、通勤電車で隣の席が外国人ということも日常の風景になりつつあります。JR日光線に至っては、乗客の大多数が外国人旅行者ということもあると聞きます。県(国際課)が昨年実施した調査によると、県内に住む外国人の数は4万人を超え、過去最高になりました。データからも外国人が増えていることが裏付けられます。

このような状況の中、県内で働く外国人の増加が目立っています。県内の医療機器メーカーに勤める知人の話では、昨今の人手不足により外国人労働者の受入れを進めた結果、現在では100人以上のベトナム人が働いているそうですが、物事の考え方や仕事に対するスタンスの違いなど、現場で苦労することも多いようです。

このように、県内で国際化が実感を伴って急激に進展する中、県民一人一人の意識も変化が求められているのではないのでしょうか。私たちは、外国人も日本人と同じ住民として、国籍・民族などを問わず、誰にとっても暮らしやすい多文化共生の地域づくりを一層進めていく必要があるのだらうと思います。海外で「外国人」の立場で生活しておられる「とちぎびと」の皆さんはどうお考えですか？

【国際課 経済交流担当 大和】



<http://www.pref.tochigi.lg.jp/f04/juaminsuu30.html>

(平成30年度栃木県外国人住民数調査)

3 新たな取組のご紹介

県内の外国人住民数の増加及び県内企業・事業者の間でニーズが高まっている外国人材受入れに対する県の施策として、次の2点をご紹介します。

【国際課 国際戦略担当】

☆とちぎ外国人相談サポートセンター☆

県内に住む外国人が、普段の生活で疑問や悩みを抱いた場合に、情報提供及び相談を受ける一元的な窓口として「とちぎ国際交流センター」内に4月に設置しました。これまで対応していた英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語に加えて、ベトナム語など11言語で対応しています。さらに、翻訳機等を活用し、その他の言語での相談も対応しています。



http://www.pref.tochigi.lg.jp/f04/tcsc_forforeignresidents.html

☆とちぎ外国人材活用促進協議会☆

県内企業や事業者等による外国人材の適切な活用の促進と、受入れに伴う諸課題についての検討や情報を共有するために設立しました。6月の設立総会では、約200名の参加が得られ、県内企業等の関心の高さが示されました。

今後、設立が承認された「製造業」「農業」「建設業」「介護」「サービス業」の5業種の部会を中心に、活動を進めていきます。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/f04/sokushinkyou.html>



◆鬼怒川でのアクティビティ◆

アクティビティが楽しい季節になりました。いま、日光市の鬼怒川エリアでは、ラフティング(ボートでの川下り)やキャニオニング(沢下り)が人気です。多くの外国人観光客も楽しんでいます。さらに、県内では、サイクリングやハイキングなどの体験ができます。夏の栃木県にぜひお越しください。【観光交流課】



(鬼怒川でのラフティング)

4 今年度の国際課の主なイベント

年月	予定	備考
2019年 8月	・香港の食品総合見本市「Food Expo 2019」に県ブース出展 ・県内在住の外国人に対する県産品のテストマーケティング	新規事業
9月	・アメリカ・インディアナ州との姉妹都市提携20周年記念事業 ・マレーシアの国際食品総合見本市「FOOD AND HOTEL MALAYSIA 2019」に県ブース出展	
10月	・ドイツの世界最大級の総合食品見本市「ANUGA 2019」に県ブース出展	新規事業
11月	・フランス・ヴォークリューズ県との友好交流30周年記念事業 ・香港のアジア最大級の酒類専門見本市「International Wine & Spirits Fair 2019」に県ブース出展	
1月	・欧州、東アジア及びアセアン地域から、食品関連バイヤーを招へいた個別商談会の開催	

発行・編集：栃木県産業労働観光部国際課
〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田1-1-20
E-mail: kokusai@pref.tochigi.lg.jp
URL: <http://www.pref.tochigi.lg.jp/f04/>
発行日：2019年8月16日（金）